

## 研究課題名

「浸潤部の厚みに着目した IPNB (intraductal papillary neoplasm of the bile duct) の臨床病理学的検討」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2010年1月1日から2018年12月31日の間に名古屋大学医学部附属病院消化器外科1で、肝門部領域胆管癌または遠位胆管癌に対して切除術を行った方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：IPNBは比較的頻度の低い癌で、いまだ十分な検討がなされていません。IPNBの臨床病理学的特徴を明らかにすることでIPNBの診断・治療に役立てることを目的としています。

方法：上記対象者をIPNB群と非IPNB群の2群に分けて、その臨床病理学的特徴を比較検討する。

研究期間：実施承認日～2022年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、手術内容、術後経過、予後、検体結果、病理組織所見、など

試料：切除標本のプレパラート

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

研究担当者氏名：名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 大学院生 三竹泰弘

(電話 052-744-2222、ファックス 052-744-2230)

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 教授 江畑智希

(電話 052-744-2222、ファックス 052-744-2230)